

学校法人ISI学園 専門学校東京ビジネス外語カレッジ

2023年度 シラバス

1. 本授業科目の基本情報

科目名（コード）	文書理解 I (CR)		（ TCH102 ）
講義名（コード）	TCH_文書理解 I_C		（ TCH102C ）
対象学科	国際コミュニケーション学科	配当学年	1学年
対象コース	英語ホスピタリティコース	単位数	2
授業担当者	渋谷 里美	時間数	30
成績評価教員	渋谷 里美	講義期間	春学期
実務者教員		履修区分	選択必修
実務者教員特記欄		授業形態	

2. 本授業科目の概要

到達目標・目的	国際力・人間力教育における、コミュニケーション分野の学びの中で、学生が異なる母語を持つ他者と誤解なく意思疎通できるために、身近な話題について事実や要点を明確に伝えられるようになる。
全体の内容と概要	N1レベルの文法・聴解を学ぶ。試験と同じ形式の問題演習を行いながら、N1レベルの高度な書き言葉や硬い表現を増やしていく。
授業時間外の学修	適宜宿題を出す。
履修上の注意事項等	出席が2/3以上の場合のみ成績評価を行う。満たない場合は単位不合格になる。

3. 本授業科目の評価方法・基準

評価前提条件	2/3以上の出席		
評価基準	知識（期末試験点） 60%	自己管理能力（出席点） 30%	協調性・主体性・表現力（平常点） 10%
評価方法	期末試験の点数	出席率X 0.3 (小数点以下切り上げ)	授業中の活動評価点 (5点を基準に加点・減点)
成績評価基準	評価	評価基準	評価内容
	S	90～100点	特に優れた成績を表し、到達目標を完全に達成している。
	A	80～89点	優れた成績を表し、到達目標をほぼ達成している。
	B	70～79点	妥当と認められる成績を表し、不十分な点が認められるも到達目標をそれなりに成している。
	C	60～69点	合格と認められる最低限の成績を表し、到達目標を達している。
	D	59点以下	合格点と認められる最低限の成績に達しておらず、到達目標を充足しておらず単位取得が認められない。

	F	評価不能	試験未受験等当該科目の成績評価の前提条件を満たしていない。
--	---	------	-------------------------------

4. 本授業科目の授業計画（竹内）

回	到達目標	授業内容
1	授業の内容・目的めざすことを理解する	オリエンテーション 必修パターン：指示語
2	書いてある事項を客観的に読む力をつける	必修パターン：事実関係 パワードリルN1文字語彙
3	言葉の意味に注目して読み解くことができる	必修パターン：言葉の意味 パワードリルN1文字語彙
4	話の展開を追うことができる	必修パターン：話の展開 パワードリルN1文字語彙
5	人物の気持ちを読みとることができる	必修パターン：人物の気持ち パワードリルN1文字語彙
6	理由や根拠を把握しながら読む力をつける	必修パターン：理由や根拠 パワードリルN1文字語彙
7	全体の内容を素早く把握する力を身につける	必修パターン：全体の内容 パワードリルN1文字語彙
8	筆者の言いたいことを素早く把握する力をつける	必修パターン：筆者が言いたいこと パワードリルN1文字語彙
9	模試を行い試験に向けて実践的な力をつける	演習・解説（JLPT模試 文字語彙）
10	模試を行い試験に向けて実践的な力をつける	演習・解説（JLPT模試 文字語彙）
11	縦書きなどの手紙にも慣れ親しむことができる	必修パターン：連絡文 パワードリルN1文字語彙
12	必要な情報を素早く把握する力を身につける	必修パターン：情報検索 パワードリルN1文字語彙
13	総合力を身につける	前期のまとめ
14	期末試験	
15	期末試験解説・総括	

5. 本授業科目の教科書・参考文献・資料等

教科書	必修パターンN1読解 パワードリルN1 文字語彙
参考文献・資料等	適宜配布
備考	進度はクラスの状況に応じて変わります。